

2026 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ タ リ ア ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 五 石 順 一
(コード番号：6182)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 鎌 谷 賢 之
(TEL. 03-6685-9570)

**(開示事項の経過) 連結子会社である株式会社ロゼッタにおける重要な新機能開発に関する
お知らせ ～「超高精度（熟考）」モードに「妥当性根拠」表示機能を追加～**

当社の連結子会社である株式会社ロゼッタは、2025 年 12 月 4 日に開示した同社の新ビジョン「人手修正不要な翻訳 AI」の実現に向けて翻訳 AI 事業における新機能の開発および導入を順次進めておりますが、同社が提供する高精度産業翻訳 AI「T-400」の「超高精度（熟考）」モードにおいて、翻訳結果画面の「誤訳可能性」コメント欄に、訳文が妥当と考えられる理由を示す「妥当性根拠」を表示する機能を追加したことをお知らせします。

記

1. 概要

株式会社メタリアルグループで、国内市場 No.1^{※1}の AI 翻訳サービスを開発・提供する株式会社ロゼッタ（代表取締役：五石 順一）は、2026 年 8 月 6 日、高精度産業翻訳 AI「T-400」の『超高精度（熟考）』モードにおいて、翻訳結果画面の「誤訳可能性」コメント欄に、妥当性根拠を表示する機能を追加したことをお知らせします。

※ ITR「ITR Market View：対話型 AI・機械学習プラットフォーム市場 2025」翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア（2024 年度実績・2025 年度予測）

2. 新機能の概要

(1) 「妥当性根拠」表示機能とは

「妥当性根拠」とは、『超高精度（熟考）』モードで翻訳した際に、翻訳結果画面の「誤訳可能性」コメント欄へ、訳文が妥当と考えられる理由を表示する機能です。

これにより、利用者は誤訳の可能性に関する指摘だけでなく、訳文を支持する根拠も同じ画面上で確認できるようになります。

(2) 開発の背景

従来の「誤訳可能性」コメントでは、反対意見や別訳文案は確認できる一方で、その訳文が正

しいと考えられる理由は表示されませんでした。そのため利用者は、訳文の妥当性を判断するにあたり、原文と訳文を改めて精査し直す必要があり、確認に手間がかかっていました。

この課題を解決するため、訳文を支持する根拠を画面上に示す「妥当性根拠」の表示機能を追加しました。

(3) 新機能による業務体験の変化

妥当性根拠が表示されることで、利用者は訳文の妥当性の判断とチェック作業を同じ画面上でスムーズに進められるようになります。

その結果、『超高精度（熟考）』モードでの翻訳後チェックにかかる手間の削減につながり、専門分野の翻訳確認をより滑らかな業務体験へ近づけます。



3. その他

(1) 今回の新機能開発にあたって

『超高精度（熟考）』モードでは、誤訳の可能性がある箇所を示すだけでなく、なぜその訳文が妥当なのかという根拠まで利用者にお伝えすることが、翻訳後のチェックを支えると考えました。今回の『妥当性根拠』の表示が、訳文の妥当性をご判断いただく際の一助となれば幸いです。

当社では、今後も『超高精度（熟考）』モードを中心に、翻訳結果の確認作業を支援する機能の拡充を進めてまいります。

(2) ご参考：T-400（ティーフォーオーオー）について

「T-400」は、専門文書や社内用語を再現するカスタマイズ性と、生成 AI による訳文の流暢さを融合した高精度産業翻訳 AI です。従来の産業翻訳・専門翻訳と異なり、ユーザー自身が高額

の専用エンジンを構築することなく、社内の翻訳資産を活用して訳文の表現やスタイルを正確に反映する「高精度」モード、そして、エージェンティック AI を搭載することにより、飛躍的に翻訳精度が向上した「超高精度（熟考）」モードが好評をいただいています。

※サービス紹介ページ：<https://www.rozetta.jp/t4oo/>

（３）ご参考：「超高精度（熟考）」モードについて

「超高精度（熟考）」モードは、エージェンティック AI を搭載することにより、飛躍的に翻訳精度が向上し、センテンス単位の修正必要率が 0.05% となり、ほぼ完全自動翻訳を実現。また、誤訳の可能性がある訳文を特定し、該当箇所をハイライト表示しつつコメントを併せて表示することで、翻訳チェック作業の大幅な効率化を可能とします。

４．当該事業を担当する子会社の概要

１．商 号	株式会社ロゼッタ
２．本 店 所 在 地	東京都千代田区神田神保町 3-7-1
３．代表者の役職・氏名	代表取締役 五石 順一
４．事 業 内 容	超高精度 AI 自動翻訳の開発・運営
５．資 本 金 の 額	50,000 千円
６．当 社 出 資 比 率	100.00%

５．今後の見通し

本件は、2026 年 4 月 13 日付「連結子会社である株式会社ロゼッタにおける重要な新機能開発に関するお知らせ ～エージェンティック AI 搭載により、ほぼ完全自動翻訳（修正必要率 0.05%）を実現～」にて公表した事項の経過のお知らせです。

現時点において、2026 年 4 月 13 日付のお知らせにて開示した業績への影響に関する見通しに変更はありません。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上